

2010年7月1日(木)

子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)助成活動

「子ども村2010」大人通信①

★同封の書類(4枚)をご確認ください。

子ども通信①、大人通信①、正式申込書と健康調査書、鯛生金山パンフレット

お問い合わせ・・・子ども村プロジェクト 参加お問合せ係 0968-27-1270

お子様の「子ども村2010」への申込みを受付ました。現在参加内定中です。

参加者決定状況(7/1現在) Aコース満員です。Bコース満員です。

おかげさまで今年は締め切り前に募集定員を満たすことができました。

みなさまのお申込み、お声かけまことにありがとうございました。

ご期待にそえるよう、開催日までスタッフ一同、より一層頑張ってお参りますので、

引き続きご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

① 今後の手続きについて・・・

参加費のご入金確認、正式申込書と健康調査書の提出が完了次第、お子様の参加が確定いたします。お手続きが遅れますと、参加の確定が行えず、キャンセル待ちの方へ参加の権利が移行いたしますので、あらかじめご了承くださいませ。

(1)参加費のお振込みをお願いいたします。

金額 55,000円 (兄弟2人目から50,000円)
期限 7月9日(金) 必ず期限内にご入金ください。
振込先 西日本シティ銀行 杷木(ハキ)支店 普通 0649496
子ども村プロジェクト 代表 柳田茂樹(ヤナギタ シゲキ)

※キャンセル規定

参加確定後にキャンセルされる場合は、以下のキャンセル料がかかりますのであらかじめご了承ください。可能性がございます場合は、お早めにご相談下さい。

Aコース	キャンセル期限	7/20～7/24	当日キャンセル
7/25～8/7	キャンセル料	25,000円	50,000円
Bコース	キャンセル期限	8/3～8/7	当日キャンセル
8/8～8/21	キャンセル料	25,000円	50,000円

(2)正式申込書と健康調査書を提出してください。

同封の用紙にご記入いただき、保険証カードのコピーを添付の上、郵送にて子ども村プロジェクトまでお願いいたします。二週間という長期間、お子様をお預かりする上で、**全てが重要な情報、記録になりますので記入漏れ、捺印漏れがないようご確認ください。**

(※記入漏れは再度記入していただきますのであらかじめご了承ください。)

③ 準備

通信類を、お子様と一緒によく読まれ、**お子様が主体的に取り組めるようご配慮ください。**

子ども村の最中は、身の回りの事は基本的にお子様自身で行います。開催日まで炊事や洗濯等の基本的な家事を教えながら実践練習されたり、生活について共に考えてみたりなさって本番に備えてください。荷造りをご自分でなさると、何を持って行ったか、どこに入れたか等がご自分で分かりますので、お子様自身での荷造りをお願いいたします。慣れない事で大変かとは思いますが、準備の段階より、もう子ども村は始まっているのだとご理解ください。終了後の**忘れ物ゼロ**を目指しております。持ち物には**必ずお名前を明記してください。**

※万が一参加ができなくなった場合は、大至急ご連絡ください。その他ご不明な点がございましたら、「子ども村プロジェクト」までお問い合わせください。

④ 面談・面接

初めてのご参加などでキャンプについてもう少しお知りになりたい方や不安がある方は、子どもプロジェクトまでお気軽にお問い合わせください。

「きくちふるさと水源交流館」(熊本県菊池市原1600)または、「子ども未来館・はき」(福岡県朝倉市杷木久喜宮2787-2)にて面接が可能です。遠方の方もお気軽にお電話にてご相談ください。

「子ども村とは」

子ども村は、夏休みに子どもたちが親元を離れ、自然体験・生活体験・農業体験・異年齢集団での生活体験をとおして、生きる力や友情、自主性や積極性、協調性を育むことを目的とした長期のキャンプで、今年が16年目です。

開催地では、地域ぐるみの協力体制も充実しており、大自然の中での豊かな体験活動ができます。子どもゆめ基金から助成を受けております。

「参加日程と集合時間、場所」 (鯛生金山から来るまで10分です)

	日時	スケジュール	場所
A	7月25日(日) 13:00-14:00	開村式	大分県日田市中津江村市の瀬公園
	8月7日(土) 12:00-13:00	閉村式	大分県日田市中津江村市の瀬公園
B	8月8日(日) 13:00-14:00	開村式	大分県日田市中津江村市の瀬公園
	8月21日(土) 12:00-13:00	閉村式	大分県日田市中津江村市の瀬公園

※ 開村式、閉村式の受付は開会30分前からです。会場でお弁当を食べたい場合は、ご持参下さい。

※ 公共交通機関の便数が大変少ないので、バスをご利用の方はご相談下さい。

「プログラム概要」

大分県日田市中津江村の「公園近くの民有地のキャンプ敷地」、「市の瀬公民館」を借用しております。生活拠点は、テントや小屋になります。食事は、班ごとに、又、全体で協力して自分たちでつくります。「荒天候の場合」、借用しております公民館に避難いたします。

山登り、川遊び他、参加している子どもたちが、自身のやりたいことをやり遂げ、いろいろな挑戦ができるよう準備しております。

「子ども村2010の体制」

実施本部長／柳田茂樹(子ども村プロジェクト代表) 事務局／篠原恵里子(子ども村プロジェクト)

あ に ま／子どもたちと共に寝食を共にし、子どもたちをサポートする青年(高校生～社会人)たちです。今年には日本の他に韓国、スペイン、フランス、ロシアからも参加してくれます。

きらりびと／子どもたちの体験活動を指導して下さる地域の方々です。

「健康管理について」

子ども村では、参加者全員に国内旅行傷害保険をかけております。当日は、看護師が常駐し、急な病症の対応、救急病院受診対応を致します。

スタッフ一同、事故のないように細心の注意を払っていきますが、お子さんを送り出される前の、健康管理を万全にし、自分のことは自分ですること、自分の命は自分で守ること(自己責任)、勝手な行動をしない事、などお話しください。また、保護者の方がたにも以上の内容をご理解いただきますようよろしくおねがいたします。

「救急 病院」 奥平医院(中津江村) 0973-54-3021

小国公立病院(阿蘇) 0967-46-3111

「緊急連絡先」 篠原 恵里子 090-9728-7945